



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

北海道支部

赤十字 ほっかいどう

もっと伝えたい。北海道の赤十字のこと。



コロナ禍の中、看護の道への決意を新たに

伊達、浦河両赤十字看護専門学校で「戴帽式」(画像:伊達赤十字看護専門学校)

CONTENTS

特集1	新型コロナウイルス感染症対策を 講じた講習会について	2	News・Topics	4~6
特集2	感染症流行期における 感染対策について	3	わが町の赤十字奉仕団	7
			受章者の紹介	7
			遺贈・相続財産寄付のご案内	8

新型コロナウイルス感染症対策を講じた講習会について

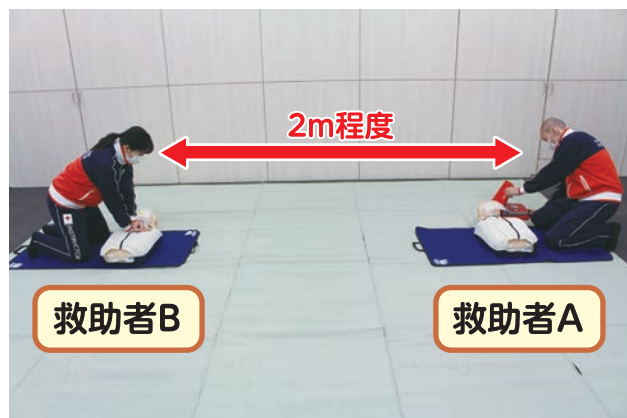
北海道支部では現在※、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮した方法で、赤十字安全法講習の短期講習のみ開催しています。※令和3年1月時点

実施要件として、3つの密（密閉・密集・密接）の防止、基本的な感染予防対策（手指消毒・マスクの着用）、受講者の体調管理などの項目を設けています。これらの要件を踏まえた、救急法一次救命処置の実施方法の一例をご紹介します。



【人工呼吸は姿勢のみ】

人工呼吸の際、呼吸吹き込み用具は装着しますが、吹き込みは行わず、姿勢のみ行います。



【AEDの操作は離れて】

従来は、1体の訓練用人形で向かい合って手当てしていましたが、感染予防のため人形を2体使い、2m程度離れて行います。



【1体の人形でやっているつもりで】

手当の手順は従来と変わりありませんが、救助者AとBは、それぞれ割り当てられた人形を使用し、手当てします。

※救急隊への引継ぎ時、救急隊は原則2m程度離れた場所から声をかけます。



※幼児安全法も同様の方法で実施することができます。

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザウイルス感染症 流行期における感染対策について

北見赤十字病院 感染管理室 副室長 松澤 由香里（感染症看護専門看護師）

インフルエンザウイルス感染症など、一般的に肺炎などを起こすウイルスは、症状が最も強く現れる時期が他者への感染力も最も高くなると考えられています。しかし、新型コロナウイルス感染症では症状が出現する前からウイルス排泄があり、発症前後の時期に最も感染力が高いとの報告がされています。そのため、無症状や軽症の陽性者が予防対策なしに活動することで感染を拡大させてしまう可能性があるのです。

新型コロナウイルスもインフルエンザウイルスも基本的な感染対策は同様で、特殊な場合を除いて飛沫・接触感染※¹対策が基本です。咳やくしゃみのある場合は必ず咳エチケット※²をしましょう。

- ※1 飛沫感染……感染者の飛沫（くしゃみ、つば等）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染すること。
接触感染……感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後の手、マスクをせずにとばした飛沫が環境を汚染し、それに他者が触れ、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染すること。
- ※2 咳エチケット……咳やくしゃみなどの症状がある人がマスクやティッシュ・ハンカチ、袖で口や鼻をおさえる、周囲に伝播させないためのエチケット。



■ユニバーサル・マスキング

今や常識となった咳エチケットでのマスク着用ですが、新型コロナウイルスの流行によって「ユニバーサル・マスキング」というマスク着用の考え方が始まりました。すべての人々は自分自身が感染源にならないために、周囲に人がいるときにはマスクを常に着用するという考え方です。新型コロナウイルス感染症では無症状感染者が感染拡大に影響を与える可能性があることから、世界中が推奨しています。



■日常的な清掃・ソーシャルディスタンス・換気・手指衛生

物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れてしましますが、布やプラスチックなどの素材によっては24時間～72時間くらい生存します。よく触る場所の消毒も効果はありますが、汚れが残っていると消毒の効果は低下します。まずは日常的な清掃で汚れやウイルスを除去する事が最も重要です。

閉鎖した空間や近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあり、WHO（世界保健機関）は、一般に、5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛沫（約3,000個）が飛ぶと報告しています。ソーシャルディスタンスを保ちながら過ごすことと、十分な換気も意識的に実施しましょう。

ウイルスは目・口・鼻の粘膜に取り込まれて人の体内で増殖しますので、洗っていない手で顔に触れる事は厳禁です。マスク着用や環境感染対策に加え、感染対策の基本である手指衛生を併せて実践することでより対策は万全となります。そして、十分な睡眠や栄養をとるなどの基本的な健康管理も忘れずに！



天皇皇后両陛下 北見赤十字病院をオンラインでご視察

11月18日（水）、天皇皇后両陛下は新型コロナウイルスの対応にあたる北見赤十字病院など、全国4つの赤十字病院にオンラインを通じて視察されました。

北見赤十字病院では荒川穰二院長らが、クラスターが発生した障害者支援施設に対し、近隣の小清水、置戸赤十字病院と合同の医療チームを結成し、33日間24時間体制で治療にあたり施設内の感染拡大を抑え込んだことなどを説明しました。

両陛下におかれては、報告を熱心にお聞きになり、初の試みとなったオンラインでのご視察を通じて、新型コロナウイルスに最前線で立ち向かう全国の医療従事者を励まされました。

説明する荒川院長(上)と
病院職員



コロナ禍で初のオンラインによる訓練を実施 (令和2年度赤十字災害救護訓練)

初のオンライン形式による訓練

10月21日（水）、令和2年度赤十字災害救護訓練をオンライン形式により実施しました。

支部、道内10か所の赤十字病院、日本赤十字北海道看護大学から、講師を含め約90名が参加した今回の訓練は講義とグループワークの2部構成で行われ、これまで以上に感染症対策に重点を置いた内容となりました。

道内10病院とオンライン形式で訓練を実施▶



感染症対策を踏まえたこれからの災害救護を考える

講義では北見赤十字病院の荒川穰二院長より障害者支援施設で発生したクラスターへの対応報告のほか、感染症予防の基本や避難所における生活環境の整備など、最新情報も取り入れた災害救護の知識や技術が各分野の専門である講師から伝えられました。

グループワークでは、新型コロナウイルスが収束していない中で救護班として避難所に派遣された状況を想定した事前課題に対し、救護活動を行う際の課題や対策等について各病院の参加者から発表があり、質疑応答が行われました。

初のオンライン形式となった今回の訓練ですが、参加者からは、「感染症対策を踏まえた救護活動を考えるきっかけとなった」「オンラインで訓練を行うことも有効であることがわかった」などの所感があり、新たな訓練方法としての可能性を見出すことができたよい機会となりました。

新型コロナまん延下での救護活動を考えるグループワーク▶



録音図書製作活動が全国表彰受賞

札幌市音訳赤十字奉仕団の佐藤 洋子さんが、公益財団法人鉄道弘済会と社会福祉法人日本盲人福祉委員会が主催し、視覚障害者用録音図書に関する奉仕活動の充実、発展を願って例年奉仕者を表彰している「第50回記念朗読録音奉仕者感謝行事」にて、「DAISY編集奉仕者全国表彰」を受賞しました。

自分の好きな読書を視覚障害者にも楽しんでもほしいというきっかけで録音図書の製作を始めた佐藤さん。「一緒に活動している仲間と楽しく取り組めていることが活動の継続につながっています」と25年にわたり聞き手の立場や図書の使用目的に合わせた朗読・編集を行っています。

現在、北海道では21団の赤十字奉仕団、約390名の奉仕団員が視覚障害者を援助する活動を行っています。

全ての人が等しく同じ情報を得られて楽しめるように、録音図書を作成する音訳奉仕団は日々活動しています。



作業を行う
札幌市音訳赤十字奉仕団の佐藤さん

北広島市赤十字奉仕団創立50周年

9月1日（火）、札幌北広島クラッセホテルにて「北広島市赤十字奉仕団創立50周年記念式典」が行われました。

北広島市赤十字奉仕団は昭和45年9月に設立されて以来、社資募集活動をはじめ、地域における防災訓練の協力、福祉行事への参加、赤十字ふれ愛クリスマスパーティーの開催など地域に密着した活動を続けてこられました。

式典では、奉仕団並びに長年にわたり活動している奉仕団員に有功章や感謝状が贈られ、これからの活動に向けて決意を新たにしていました。



長年の功勞により有功章を贈られる
長谷川眞知子委員長

オンラインで世界の青少年赤十字メンバーと交流 ～コロナについて考える～

11月15日（日）、全国の青少年赤十字（以下JRC）メンバーとアジア・太平洋地域各国のJRCメンバーがオンラインで交流会を行いました。

交流会は、海外18か国、全国41都道府県から500名をこえる学生が参加。北海道からは武修館高等学校（釧路市）が参加しました。

プログラムは、全て英語で進むなか、ふるさと文化紹介やJRC活動紹介、〇×クイズなどを行い、海外・全国のJRCメンバーと交流を図りました。

また、「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～」を使い差別や偏見について考えるプログラムでは、自分の住む地域の取り巻く環境や自分たちに何が出来るのかについて考えました。

参加した武修館高等学校 舩瀬 菜々子さんは、「新型コロナウイルス感染症により色々な人と話す機会が減ってしまっていたので全国のメンバーや海外のメンバーと意見交流が出来て良かった、楽しかった」と語ってくれました。

たくさんのメンバーと交流ができました▶

▶参加した武修館高等学校
舩瀬 菜々子さん

〇×クイズでの様子▼



夢の実現へ踏み出します 伊達・浦河赤十字看護専門学校で戴帽式



伊達・浦河両赤十字看護専門学校に入学した新生が10月23日（浦河）、11月6日（伊達）の両日、晴れて戴帽式を迎えました。

戴帽式は半年間の基礎実習を終えた1年生が、これから本格的な病院実習を迎えるにあたり、看護師としての一步を踏み出すためにナースキャップを受け取る節目の行事です。

ナースキャップを受け取った学生は、看護師という職業の役割と責任の重さを感じるとともに、自らの夢の実現に向けてこれから病院で臨床実習に励むこととなります。

戴帽式を終えた新生（浦河赤十字看護専門学校）

全面改築工事が着工 釧路さかえ保育園

釧路さかえ保育園において、全面改築工事の起工式が11月6日（金）に執り行われました。

同保育園は昭和45年4月に開園し、昨年開園50周年を迎えました。過去にも大規模改修を行っていますが、老朽化が進んでいることから、令和3年9月の完成を目指し、全面改築することとなりました。

起工式には保育園関係者約20名が参加し、神事の後、山本久美園長から「ここに至るまで3年余りの月日をかけて検討を重ねてきた。未来を担う子どもたちを育てる場として安全で安心できる園舎となることを願っています」と挨拶がありました。

新園舎は町中にあるぬくもりと温かみのある施設となるよう木造建てとなり、より安全で質の高い保育を提供できるよう整備を進めてまいります。

なお、工事期間中は旧城山保育園内（釧路市城山1-15-14）で保育業務を継続しております。

ぬくもりと温かみのある施設となるよう木造建てに（完成予想図）



献血にご協力をはたちの献血キャンペーン実施中

新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に、広く献血に関する理解と協力を呼びかける「はたちの献血」キャンペーン（主催：厚生労働省・都道府県・日本赤十字社）を2月28日まで展開しております。

今年度は特に新型コロナウイルスの影響により献血のご協力が激減していますが、献血会場では徹底した感染予防策をとっており、安全な運営に取り組んでおります。

輸血用血液製剤は現在でも人工的に作ることはできません。皆様の献血へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

なお、献血される方が一時期に集中すると、密集や密接が生じ、感染予防対策に影響します。有効期間のある輸血用血液を必要量に応じ継続的に確保していくためにも、電話やWEBでの予約による献血をお願いしています。

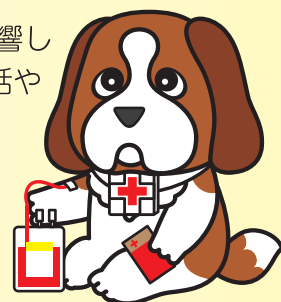
献血会場・
ご予約
方法は

北海道 献血

検索

または 右を読取

（北海道赤十字血液センター ホームページ）



わが町の赤十字奉仕団

地域に根ざしたさまざまな活動をしている赤十字奉仕団。
その中からいくつかの奉仕団の取り組みをご紹介します。

名寄市手話赤十字奉仕団

名寄市手話赤十字奉仕団は昭和55年10月に設立し、昨年40周年を迎えました。

主な活動は、昼の部・夜の部の例会、手話奉仕員養成講座開催への協力団体としての関わり、手話通訳など市内福祉活動への参加、ろうあ者の福祉向上に関わる運動などです。

例会では、ろうあ者の言語である手話を上川北部聴覚障害者協会会員から指導を受け、手話の研鑽に励んでいます。

毎年行われる社協主催のふれあい広場では「100円ケーキの店」としての参加、市内聴覚障害関係4団体（上川北部聴覚障害者協会、要約筆記通訳サークル「かえで」、北海道中途難失聴者協会名寄支部、当団）として「タコ焼きの店」の出店を経て、現在は「手話体験コーナー」で市民の皆様に広く手話を知っていただくための活動をしています。

昨年はコロナ禍によって一時は例会もできない状態でしたが、表情を隠さずに飛沫感染を防ぐための透明マスクを購入するなど、感染予防に努めながら6月から活動を再開しています。

これからも上川北部聴覚障害者協会とともに活動する中で市民の皆様に聴覚障害者への理解が深まり、手話への興味関心が広まり、ろうあ者も健聴者もいつでも手話で話せるような地域になることを願って活動していきたいと思っています。

委員長 上西 靖子



(写真左) 手話奉仕員養成講座
(写真右) 市民ボッチャ交流大会

たくさんのご協力ありがとうございました。

活動資金にご協力いただき、表彰された方々を紹介します（敬称略）

金色有功章

札幌市 高橋 昌子
北見市 羽賀 幸子
置戸町 佐々木桂子

社長感謝状

札幌市 村上 守
函館市 今 千尋
勝又 チカ
支 部 中村 裕貴
株式会社ツルハホールディングス

銀色有功章

札幌市 岩倉 佑介
札幌市赤十字奉仕団 厚別中央分団
三笠市 有限会社小関塗装
株式会社川上組
株式会社三翔
釧路市 三ツ輪ベントス株式会社
道東配管株式会社
岩倉建設株式会社 釧路営業所
支 部 有限会社森鉄工業

（令和2年7月～10月表彰伝達分）

自分の築いた財産や故人の思いを社会のために…(遺贈・相続財産寄付のご案内)

近年、「自分の築いた財産を社会のために役立てたい」といったご相談や大切な方を亡くされた方から「故人の財産を社会に役立ててほしい」といった尊いお申し出が増えております。日本赤十字社では、このような尊い思いに応えるために遺贈（遺言による寄付）、相続財産寄付を承っております。

詳しくはパンフレット等をご用意しておりますので、下記担当までお問合せください。

パンフレット▶



知っていますか？遺贈・相続財産寄付の豆知識

●相続人がいない場合、国庫に財産が収納される！

相続人がいない方の財産は、遺言書がない場合、原則として国庫に帰属することになります。残った財産を社会のために役立てたいと考えている場合は、遺言書を作成することにより、社会貢献活動を行う団体などに財産を残すことができます。



●寄付をした財産には相続税がかからない！

ご遺族の方が相続された財産を相続税の申告期限内（相続開始10ヵ月以内）に日本赤十字社へ寄付をした場合、日本赤十字社で発行する受領証及び相続財産寄付に関する証明書を添付して相続税の申告を行うことで、相続税が課税されない税制上の優遇措置を受けることができます。



●日本赤十字社への遺贈・相続財産は地域を指定できる！

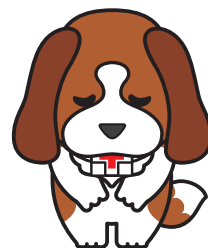
遺言書作成時や相続財産寄付を申込む際に、「大切な故郷のために」「ゆかりの地に恩返しをしたい」といった要望に応えるため、日本赤十字社では各都道府県支部を遺贈先・相続財産の寄付先として選択することができます。



新型コロナウイルスの影響は社資募集にも…

北海道は他の都府県に先立ち非常事態宣言を行うなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでいますが、日赤北海道支部においては一部地域での戸別訪問の自粛などにより、道内全体の社資（活動資金）募集額が昨年度より大きく減少しております。

第二波、第三波と感染の収束が見通せない状況ですが、万一の災害に備える活動には皆さまの社資へのご協力が必要です。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。



ご寄付に関することは、日本赤十字社ホームページまたは下記担当までお気軽にお問い合わせください。

<寄付担当>

日本赤十字社北海道支部 組織振興課

TEL: 011-231-7126 FAX: 011-231-7128

E-MAIL: shinkou@hokkaido.jrc.or.jp



ネットからの寄付は
こちらから

日本赤十字社 寄付

検索

発行元



日本赤十字社 北海道支部
Japanese Red Cross Society

札幌市中央区北1条西5丁目
TEL: 011-231-7126

発行日

令和3年1月27日



公式 facebook で情報発信中！

<https://www.facebook.com/hokkaido.jrc/>

日赤北海道



<http://www.hokkaido.jrc.or.jp/>

mud
MEDIA UNIVERSAL DESIGN

この印刷物は北海道印刷企画(株)が
メディア・ユニバーサルデザインに
配慮して制作しています

UD
FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、
より多くの人に見やすく読みまちがえにくい
デザインの文字を採用しています。